

募集要項

さっぽろを起点とした
自社価値構想プロジェクト

2026年8月開講

SAPPORO

NoMaps

モリサワ



学校法人 先端教育機構
社会構想大学院大学

法人紹介



学校法人 先端教育機構
Advanced Academic Agency

先端教育機構が目指すもの
事業と社会構想を立案する人材の育成



学校法人 先端教育機構

事業構想大学院大学

構想を研究し、事業のアイデアを形にする

理想の姿を描き、実現可能な計画に落とし込む事業構想について日本で唯一体系化したカリキュラムを保有する社会人向け大学院です。2012年の開学以来、1,000名近い事業構想人材（事業構想修士）を輩出してきました。顧客開発や経営・構想計画について学び、経営資源を活用した実現性と独自性の高い構想計画を構築します。



事業構想大学院大学 東京校
表参道駅・1分



事業構想大学院大学 仙台校
仙台駅直結 JR仙台イーストゲートビル



事業構想大学院大学 名古屋校
名古屋駅直結 JRゲートタワー



事業構想大学院大学 大阪校
大阪駅直結 グランフロント大阪



事業構想大学院大学 福岡校
博多駅直結 JRJP博多ビル



社会構想大学院大学
高田馬場駅 徒歩2分



学校法人 先端教育機構

社会構想大学院大学

理念に基づき、より良い社会・組織を創り上げる



社会構想研究科

社会のあるべき姿を構想し、実現する

コミュニケーションデザイン研究科

社会と組織と人を繋ぐ、
コミュニケーションデザイン領域の
高度専門職業人を養成する

実務教員研究科

実務経験を新たな知の体系へと昇華させ
それを伝達・継承する能力を持つ
プロフェッショナルを育成する

■ さっぽろを起点とした自社価値構想プロジェクト 概要



企業を取り巻く環境が急速に変化し、顧客・市場の価値観が多様化する時代において、組織が選ばれ続けて持続的な成長を続けるためには、自社の存在意義や価値を明確にしたうえで、組織内外に一貫して発信するブランディングが不可欠となっています。そのためには、理念やビジョンを起点としたブランドの再定義・再構築と戦略的な対応が求められます。

そのような背景を踏まえ、本研究会ではブランドづくり（コーポレート・プロダクト・地域ブランディングなどの各種視点を含む）を体系的かつ実践的に学びます。

自組織を取り巻く環境分析から出発し、現状の強みや課題、社会や顧客から求められる価値、自社のP-MVV（パーパス・ミッション・ビジョン・バリュー）の整理、ブランドコア・アイデンティティ・エレメントの具体化、組織内部への浸透を図るインナーブランディング計画と対外的な発信・認知向上につなげるアウターブランディング計画の作成などを通じて、戦略的なブランディング構想の策定を目指します。

なお、単に講義を聞くだけではなく、ワークショップや対話、参加者自身の事業・活動を題材とした検討を通じて、理解にとどまらない実践的な学びを深めます。

自組織の価値をあらためて見つめ直し、今後の事業展開や地域での存在感向上につながるブランド戦略を整理したい企業・団体の皆さまのご参加をお待ちしています。

さっぽろを起点とした自社価値構想プロジェクトでは、

- ・ 自社のブランド価値や現状を見つめ直し、自組織のブランディングの方向性を明確にします。
- ・ 理念やビジョンを起点に、自社ならではのブランドコンセプトを構築します。
- ・ 有識者の知見や先進事例をもとに、社会や顧客の変化を捉えたブランド戦略を設計します。
- ・ 異業種の企業や参加者同士の対話・共創を通じて、新たな気づきと価値を創出します。
- ・ 6か月間（2026年8月～2027年1月）の研究会を通じて、実践的なブランド計画を策定します。

ブランディングを構築する研究会

本研究会は社会構想大学院大学・事業構想大学院大学のカリキュラムのエッセンスを活かし、自社の理念やビジョンを起点に、ブランディングの構築とブランド計画の策定を行う実践型の研究会です。

1人の担当教授と10人の研究員

研究会は、10人の研究員で構成されます。1人の担当教員が本研究期間を通じてコーディネートとファシリテーションを行い、対話と議論を重ねながらブランド構築を推進していきます。

6か月で10回開催

定例の研究会は、2026年8月～2027年1月の6か月間で全10回開催。複数のゲスト講師の専門的な知見も取り入れながら、視野を広げ、自組織のブランディング構築に向けた検討を深めます。

研究員の資格を付与

プロジェクト参加者には、本学の研究所研究員の資格が付与され、ネットワークや知見を活用できます。日常業務と並行しながら、自社のブランド価値向上に取り組みます。

さっぽろを起点とした自社価値構想プロジェクトの特徴

最先端分野のゲスト講師・幅広いネットワーク

学校法人先端教育機構は大学運営や出版部門を通じて、ブランディングやマーケティング、DXなど多様な分野における最新事例・第一人者とのネットワークを構築しています。本プロジェクト研究においては、そのネットワークの中から適切な講師を招へいし、参加者・組織のブランド価値向上と持続的な成長につながる戦略の構築を目指します。

最終的なアウトプット「ブランディング構想計画書」

定例研究会を中心に、教員の個別指導も受けながら、各研究員がそれぞれの「ブランディング構想計画書」を策定します。

ブランディング構想計画書の 内容・構成例

本研究会の最終的なアウトプット（成果物）は、内外環境分析や顧客理解を踏まえてブランドコアを整理し、ブランドアイデンティティ・エレメントを設計したうえで、組織内への浸透を図るインナーブランディング計画と、顧客・地域・社会への発信を設計するアウトターブランディング計画に関する構想を体系的にまとめた『ブランディング構想計画書』とします。

構成例

- 背景・目的
- 現状分析
- ブランドコア整理
- ブランドアイデンティティ・エレメント案
- インナー・アウトターブランディング計画
- 予算案・実行ロードマップ・KPI など

募集要項

プロジェクト期間

全10回実施期間：2026年8月～2027年1月 ※詳細はカリキュラム記載

募集人数

10名

※募集人数を超えるお申込みがあった場合には、選考とさせていただきます。

※選考の結果は2026年7月10日(金)までにメールにてご連絡いたします。

※選考後の参加辞退はご遠慮くださいますよう、お願い申し上げます。

会場

ORE札幌ビル8階 会議室 札幌市中央区北2条西1丁目1番地7

Space360 札幌市中央区南1条西6丁目20番地1 ジョブキタビル8階

対象

さっぽろ連携中枢都市圏の市町村に所在する企業等で自組織やプロダクト（製品・サービス）について、

- ブランド価値を高め、競争優位性を確立したい経営者・経営幹部
- 理念やビジョンを再定義し、社内外への発信を強化したい方
- 強みや独自性を言語化し、ブランドとして体系化したい方
- 部門や立場を越えて、組織全体でブランド浸透を推進したい方
- 広報・マーケティング・人事・営業など、ブランドに関わる実務担当者 など

※「さっぽろ連携中枢都市圏」について<https://www.city.sapporo.jp/kikaku/renkeichusu/top.html>

申込期間

2026年6月30日（火） 申込書類必着

申込書類

①研究申込書 / ②個人調書

申込書類送付先

学校法人先端教育機構 事業構想大学院大学 事業構想研究所

「さっぽろを起点とした自社価値構想プロジェクト」担当宛

Mail: pjlab@mpd.ac.jp

研究参加費

無料（交通費等の実費は自己負担）

※各回、ご自身のPCを持参のうえ、参加をお願いいたします。

主催・共催・後援

主催：NoMaps実行委員会、学校法人先端教育機構社会構想大学院大学

共催：札幌市

後援：株式会社モリサワ

さっぽろを起点とした自社価値構想プロジェクト

市長メッセージ



札幌市長
秋元 克広(あきもと かつひろ)

このたび、札幌市において社会構想大学院大学との連携によるプロジェクト研究が開講されることを、心より歓迎いたします。本プロジェクトの実現にご尽力いただいた関係各位に、深く感謝申し上げます。

地域経済の構造転換が求められる今、必要なのは既存の枠組みを超えた新産業の創出であります。本プロジェクトは、民間ならではの独創的なビジネス構想を、都市の経済成長を牽引する力につなげる官民共創の最前線です。

ここでの学びとネットワークをもとに、持続可能な社会を実現するビジネスモデルや、未来の市場をリードする革新的なサービスが次々と誕生することを強く期待しています。

本プロジェクトを通じて、皆様と札幌の新しい未来を創ることを楽しみにしております。皆様のご応募をお待ちしております。

主担当教員



河村 昌美(かわむら まさみ)

- ・ 事業構想大学院大学
事業構想研究所 教授
- ・ 社会構想大学院大学
社会構想研究科 教授
- ・ 産業能率大学
経営学部 兼任教員

(略歴)

横浜市役所に在職中、アントレプレナーシップ事業(庁内起業家制度、当時)により、日本初の「広告・ネーミングライツ事業(民間による行政資産の有効活用推進事業)」に関する新規事業部門を設立及び推進。現在全国の地方自治体で広く取組まれている同事業のスタンダードとなるビジネスモデルを構築。

その後、2008年に新設された共創推進事業本部(現:行財政局共創推進課)の設立メンバーとして、設立当初から2021年3月まで所属。社会・地域課題解決や地域経済活性化に資する新規事業づくりやマーケティング・ブランディング推進などを専門として、様々な分野で数百件の公的事業や民間ビジネスのマッチング、コンサルティング、実践に携わる。

2019年から客員教授、2021年4月から現職として、全国の自治体や企業を対象に新規事業構想プロジェクト研究を担当。その他、全国の行政や大学、民間企業・団体、セミナーなどにおいて顧問や委員、講師などを多数担当。

スケジュール・カリキュラム

	開催日時 /会場		テーマ	内容	講義後の予定課題
1	2026 8/4(火) space360	13:00 17:00	▷オリエンテーション ・教員&研究員自己紹介 ・本研究会の目的や趣旨 ・今後の流れや講義概要 ▷研究目的設定 など	・ブランディングプロジェクト設計の 仮説作成	各社の経営者・役員 等にブランディング の基礎情報について ヒアリング
2	8/18(火) ORE札幌ビル 8階会議室	13:00 17:00	▷ブランディングの基礎	・ブランディングの基礎知識を学ぶ	
3	9/1(火) space360	13:00 17:00	▷現状分析① ・自社の内外環境分析 ▷現状分析② ・顧客調査 ・自社と顧客のブランド認識 ギャップ整理	・PEST、SWOT(クロスSWOT)、3C分析 ・顧客ジョブ理論、ペルソナ、 カスタマージャーニーなど ・現状まとめシート など	顧客リサーチ (自社 イメージなど)
4	9/22(火)祝日 ORE札幌ビル 8階会議室	13:00 17:00	▷ブランドコア	・P-MVV (パーパス、ミッション、 ビジョン。バリュー) ・ブランドベネフィット (機能・情緒・社会的価値)	P-MVVとベネフィット を考える
5	10/13(火) ORE札幌ビル 8階会議室	13:00 17:00	▷マーケティングとブランディング	・マーケティングとブランディングの 関係性などについて学ぶ	
6	11/9(月) ORE札幌ビル 8階会議室	13:00 17:00	▷ブランドを語る状態にする —デザインに伝わるよう言語化	・これまでの検討内容の共有・講評 ・自社ブランドを人物像として言語化 ・ブランドコンセプトの作成	
7	11/10(火) ORE札幌ビル 8階会議室	9:00 13:00	▷デザイン発注の設計 —良いアウトプットを引き出すために	・デザイン判断軸の構造 ・イメージコラージュワーク ・ブランドコンセプトをデザインに 渡すためのフォント選定ワーク	
8	12/1(火) ORE札幌ビル 8階会議室	13:00 17:00	▷地域ブランディング ▷ブランドアイデンティティ ▷ブランドエレメント	・コア+製品・サービス属性、人格、 象徴、顧客との関係性	ブランドアイデン ティティ・エレメン ト案の作成
9	12/15(火) ORE札幌ビル 8階会議室	13:00 17:00	▷インナー&アウター・ブランディ ングの計画を考える ▷最終発表発表資料について	・社内浸透計画作成 ・外部展開計画作成 ・パワポデザイン等	これまでのワーク・ 事後課題をまとめ、 ブランディング計画 を作成
10	2027 1/19(火) space360	13:00 17:00	▷最終発表	・各自のブランディング計画を発表& 講評	

※カリキュラムは変更の可能性がございます。

個人情報の取り扱いについて

本学が申込書類を通じて取得する個人情報は、

- ① 研究員選考、② 合格者発表
- ③ 参加手続き、④ 本学からのお知らせ、
- ⑤ これらに付随する業務を

行う目的のみに事務局および担当教員が利用いたします。

お問い合わせ

申込やカリキュラムに関すること

学校法人先端教育機構 事業構想大学院大学 事業構想研究所

担当：小谷

住所：東京都港区南青山3-13-18 南青山ビル

TEL : 03-6278-9031

E-mail: pjlab@mpd.ac.jp



学校法人 先端教育機構

事業構想大学院大学 事業構想研究所